

新春を迎えて

— 各会派の抱負 —

議会運営委員会を構成する会派の新年の抱負を掲載しています。各会派の構成については、最終面をご覧ください。

区民の皆さまと、共に。

練馬区議会自由民主党 (15人)

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

日頃より、練馬区議会自由民主党に格別のご支援を賜り、深く御礼申し上げます。本年が区民の皆さまにとつて素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈りいたします。

昨年10月、高市早苗自民党総裁が憲政史上初の女性宰相となり、歴史的な転換点を迎えるました。私どももいたしましても、高市政権が提唱する「責任ある積極財政」の理念のもと、練馬区が直面する課題に向き合い、暮らしの安心と将来の成長を見据えた戦略的な先行投資を推進し、皆さまのご期待に応えてまいります。

練馬区議会自由民主党は、各議員が日々の活動により得られた声を通じ、区に対して様々な提言を行っています。子育て支援、教育、福祉、そしてまちづくりなどの重要なテーマに取り組み、今後も区民生活の向上を目指します。特に、防災対策や環境問題は、昨今ますますその重要性が高まっています。耐震化の促進、備蓄物資の充実や、再生可能エネルギーのさらなる活用など、持続可能なまちづくりを進めてまいります。

また、超高齢社会の進展に伴う福祉や医療、介護の充実と、各分野の人材確保・定着支援も急務です。住み慣れた地域で暮らし続けるよう、地域包括ケアシステムの深化・推進に取り組むとともに、昨年4月に開設された光が丘福祉専門学校と連携し、人材確保に尽力いたします。トランプ関税や不安定な世界情勢による物価高対策も喫緊の課題です。キャッシュレス決済ポイント還元事業などにより区民生活を下支えしながら、区内産業や商店街を支援し、地域経済のさらなる活性化を図ります。お一人お一人の区民の声を大切にし、共に歩んでまいりますことをお誓い申し上げて、新年の抱負いたします。本年も、練馬区議会自由民主党への変わらぬご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。



未来世代も安心できる

練馬区政を！

練馬区議会公明党 (7人)

新春を寿ぎ、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、練馬区議会公明党への温かいご支援とご理解を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は子育ての相談体制の構築をはじめ、働く世帯応援のための夏休み等の学童クラブ昼食提供や、アプリを活用した高齢者のフレイル予防への取組、区内初となる介護医療院「光が丘医療福祉プラザ」の開設、住まいへの防犯機器購入費助成、大江戸線延伸の事業化への取組、物価高による区民生活への影響を緩和する対策等、区民生活向上のための多岐にわたる施策を精力的に推進してまいりました。練馬区議会公明党は「小さな声を聴く力」をさらに磨き、地域の声をかたちにすべく、引き続き暮らしの安心、子育て支援、高齢者福祉、防災・減災対策等、区民の皆さまの生活に密着した政策の実現に全力で取り組んでまいります。本年も力強くご支援を賜りますようお願い申し上げます。

区民に寄り添い

実行力のある改革を

練馬区議会無所属・都民ファーストの会・

国民民主党・ウェルビーイングな会 (7人)

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

日頃より、当会派に多大なるご理解とご協力を賜わり、心より感謝申し上げます。

私たちの会派は無所属議員（山田かずよし・倉田れいか・井上勇一郎）に加え、都民ファーストの会（西田まちこ・のださちこ）、国民民主党（石黒たつお）、ウェルビーイングな会（水上明子）の7名で構成された合同会派です。物価高騰、子育てや教育への負担、防災対策、高齢化への対応等、課題が複雑化する中、それぞれの信念を曲げず力を合わせ、現場の声を大切に政策に反映してきました。本年も子育て支援の充実、福祉と医療の強化、安心・安全なまちづくり、地域経済の活性化に全力で取り組み、実行力のある改革を目指します。

本年が皆様にとって健やかで実り多い一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

区民の声が届く区政になるよう尽力

日本共産党練馬区議団 (5人)

新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、米価も含め物価が高止まりし、暮らしの困難が増す一年でした。今こそ、暮らしに身近な練馬区が「住民福祉の増進」にさらに力を尽くすことが求められています。この間、練馬区では木造住宅への感震ブレーカー補助の実現や、こども食堂支援の充実など、生活を支える取組が進みました。一方で、地域からの見直しを求める声が多い学校統廃合や事業費が膨らみ続ける区立美術館再整備などを推進しています。私たちは、区民の皆さんのが声を力に教育費や国民健康保険料、介護保険料の負担軽減など暮らしを支える施策のさらなる充実へ力を尽くします。

物価高対策こそ、区政の最優先事項

練馬区議会立憲民主党 (5人)

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年に引き続き、我が会派は物価高騰への対応を強化し、区民の皆様の家計負担の軽減に向け、実効性ある政策を着実に推進してまいります。富田けんじ「地域の未来へ、力強く挑み続けます。」たかはし純「全世代の暮らしに寄り添った政治を！」沢村信太郎「対話と提案で区民福祉向上に取り組みます。」渡辺てる子「誰もが安心できる区政を全力で創ります。」石森愛「いつも弱い方の立場に立つて政策を進めます。」本年も、練馬区議会立憲民主党に引き続きのご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

「人」を大切にできる区政を

インクルーシブな練馬をめざす会 (3人)

新春のお慶びを申し上げます。練馬区で計画していた美術館建て替え工事が延期になりましたが、未だ方針の変更はありません。しかし建築費をはじめ、あらゆる分野で物価高騰の影響があり、区民の生活の中の困難は大きくなっています。また、バス交通や工事、福祉などあらゆる分野での人材不足も深刻です。解決すべき生活課題はたくさんあります。支えが足りていない必要なのは「人」を大切に区政を作りたい。そのため力を尽くしてまいります。